

2017年度 和泉短期大学

授業科目名	自立に向けた清潔保持の介護	教員氏名	佐藤 美紀
学年	専攻科		
授業形態	演習	開講学期	後期
必修・選択	必修	単位数	1単位
テーマ	入浴・清潔保持の介護, 安眠のための生活支援技術を習得する		
授業の概要	学生を高齢者に見立てて実際の入浴介助や清拭の技術を練習していきます。また、高齢者の気持ちになれるように多くの体験を行います。		
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自立に向けた入浴・清潔保持、安眠の技術を習得することができる ・自立に向けた着脱介助の意義や技術が習得できる ・褥法の意義や技術が習得できる 		
テキスト	『生活支援技術Ⅱ』中央法規		
参考書	『介護福祉士国家試験受験ワークブック2017下』中央法規 授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	ワーク7, 8, 9「介護に関する漢字」		
成績評価方法	授業の取り組み(5%) 小テスト(15%) 実技試験(80%)		

授 業 概 要 と 課 題

第1回	テーマ内容	自立に向けた着脱介助の意義と目的・パジャマへの介助(一部介助・片麻痺介助)
	授業外指示	〈復習〉片麻痺の方のパジャマの介助の手順を復習する
第2回	テーマ内容	パジャマへの介助(全介助) 靴下の介助
	授業外指示	〈予習〉教科書にて清潔保持の介助に目を通す 〈復習〉パジャマの介助の手順を復習する
第3回	テーマ内容	浴衣の介助
	授業外指示	〈予習〉教科書にて介助の方法に目を通す 〈復習〉浴衣介助の留意点を復習する
第4回	テーマ内容	自立に向けた入浴の介助の意義と目的・足浴の介助
	授業外指示	〈予習〉教科書の入浴介助を行うにあたってに目を通す 〈復習〉手浴・足浴の意義を復習する

第 5 回	テーマ 内容	入浴の介助方法・ストレッチャー 浴の体験
	授業外指示	〈予習〉教科書にて入浴の技術に目を通す 〈復習〉ストレッチャー 浴の介助の仕方・入浴中の事故防止の留意点を復習する
第 6 回	テーマ 内容	洗体の技術と家庭浴槽への介助
	授業外指示	〈予習〉教科書にて家庭浴槽への介助に目を通す 〈復習〉片麻痺の方の家庭浴の技術を復習する
第 7 回	テーマ 内容	清拭の意義と目的・清拭の方法(全身清拭)
	授業外指示	〈予習〉教科書にて清潔保持の介助に目を通す 〈復習〉全身清拭の目的を復習する
第 8 回	テーマ 内容	ベッドでの洗髪介助
	授業外指示	〈予習〉教科書にて介助の方法に目を通す
第 9 回	テーマ 内容	身支度の介助(爪・顔・耳の清潔)
	授業外指示	〈予習〉教科書にて介助の方法に目を通す 〈復習〉医療行為と関連した技術を復習する
第 10 回	テーマ 内容	実技試験(浴衣の介助)
	授業外指示	〈予習〉実技試験に向けて練習を行う
第 11 回	テーマ 内容	睡眠・安眠の意義と目的
	授業外指示	〈予習〉高齢者の睡眠のリズムを考える 〈復習〉睡眠・安眠介助の目的を復習する
第 12 回	テーマ 内容	安眠のための体位変換の意義
	授業外指示	〈予習〉教科書の安楽な体位を保持する介助に目を通す 〈復習〉安眠のための体位を復習する
第 13 回	テーマ 内容	電法の意義(湯たんぼ・氷枕の作り方)
	授業外指示	〈予習〉電法とは何かを知る 〈復習〉電法の目的と技法の留意点を復習する
第 14 回	テーマ 内容	安楽な姿勢・足のマッサージ
	授業外指示	〈予習〉教科書にて技術に目を通す 〈復習〉仰臥位・側臥位・ギャッジアップに必要な枕の位置を復習する
第 15 回	テーマ 内容	まとめ
	授業外指示	〈復習〉これまでの学習内容の復習